



本気で話し合えた、羽島郡二町「立志塾」！

10月7日から4日間、羽島郡二町「立志塾」が開催され、郡内の小中学生29人が乗鞍青少年交流の家などを会場に研修を行いました。まず、飛騨・世界生活文化センターの六角裕治氏、文部科学省の古屋圭織氏などから、責任ある決断と行動ができるリーダーに必要な資質を学びました。また、本年度は同世代との交流も行われ、河合町では歌舞伎の交流や化粧体験、白川郷では英会話実習と集落の散策で学び合うことができました。最終日のシンポジウムでは4日間のグループでの討論をもとに、いじめや障がい者差別、男女共同参画社会やゴミ問題など、町長さんを囲んで「今、私たちができること、地域社会に望むこと」の熱心な話し合いができました。これからのリーダーの活躍がさらに楽しみになりました。



子どもの提言を絶賛する広江町長

町政懇談会

皆様のご意見・ご要望を広くお聴きし、今後の町政運営に反映させることを目的に、11月14日に町政懇談会を開催しました。

懇談会では、住民の皆さんと行政を結ぶパイプ役としてご協力いただいている町内会長の皆さんから、安全対策をはじめ、道路、公園整備など19項目にわたるご意見・ご要望が提出され、町政に対する考えをお示しするとともに、意見交換を行いました。

皆さんの声を町政に



意見交換を行う町内会長

第47回笠松町美術展

11月3日から5日までの3日間、笠松中央公民館で、第47回笠松町美術展が開催されました。

3日には、オープニングセレモニーが行われ、たくさんの方が会場に詰めかけました。

日本画、水墨画、洋画、版画、書、彫塑・工芸、写真の各部門に320人から445点の作品が出品され、3日間で町内外から1,011人の参観者が来場し、各部門の力作に見入っていました。

力作を展示



作品鑑賞する来館者